

児童質問紙から見える  
子ども姿  
(小学校)

【自尊心、利他等に関する項目の一部】	全国との比較				
	全国	奈良	橿原	R6	R5
9自分には、よいところがあると思う。	84.1	83.7	84.4	0.3	-0.7
11将来の夢や目標を持っている。	82.4	80.7	83.7	1.3	-0.1
12人が困っているときは、進んで助けている。	92.7	92.8	94.1	1.4	0.7
13いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	96.7	96.9	96.8	0.1	-0.1
15人の役に立つ人間になりたいと思う。	95.9	96	96.3	0.4	0.9
16学校に行くのは楽しいと思う。	84.8	83.3	84.9	0.1	2.3
17自分と違う意見について考えるのは楽しい。	75.8	75.2	79.1	3.3	0.3
18友達関係に満足している。	91.1	91.6	91.6	0.5	-0.3

**【小学校】全ての項目において全国並みか全国を上回っている。**

【ICTを活用した学習状況に関する項目】				全国との比較				
※肯定的な回答の割合				全国	奈良	橿原	R6	R5
4	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。(遊びなどの目的に使う時間は除きます) * 一日1時間以上	19.8	15.9	17.3	-2.5	0.1		
27	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度活用しましたか。 * ほぼ毎日	25.3	19.6	23.2	-2.1	-3.0		
28	ICT機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる。	85.5	83.8	86.3	0.8	-----		
28	ICT機器を活用することで、分からないことがあった時に、すぐに調べることができる。	92.1	91.8	93.5	1.4	-----		
28	ICT機器を活用することで、楽しみながら学習を進めることができる。	86	85.6	87.7	1.7	-----		
28	画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる。	89.8	88.8	90.1	0.3	-----		
28	ICT機器を活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる。	79.2	77.2	81	1.8	-----		
28	ICT機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる。	86.1	84.7	87.7	1.6	-----		
28	ICT機器を活用することで、友だちと協力しながら学習を進めることができる。	87.1	87.3	89	1.9	-----		

**【小学校】学習場面における日常的なICT端末の利活用には至っていないが、ICT機器の活用について約9割の児童が効力感を感じている。**

【学習者を主体とした授業改善に関する項目の一部】 *肯定的な回答の割合		全国との比較				
		全国	奈良	橿原	R6	R5
29	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。	67.6	67.6	67	-0.6	-3.4
30	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。	81.9	80.8	83.5	1.6	0.3
31	授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた。	79.6	76.2	79.6	0.0	-6.4
32	授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。	84.3	82.2	83.5	-0.8	-0.9
33	学級の友達〔生徒〕との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。	86.3	86.2	88.2	1.9	1.7
34	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。	80.8	78.9	79.5	-1.3	-3.0
35	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。	83.7	82	81.4	-2.3	-3.0
37	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	91.6	90.9	93.7	2.1	----

**【小学校】全国との比較において、全ての項目において改善がみられる。**

【国語、算数の学習に対する興味関心や授業理解度に関する項目の一部】※肯定的な回答の割合				全国との比較		
				全国	奈良	橿原
42	国語の勉強が好きだ	62	60.4	59.8	-2.2	-6.9
43	国語の勉強は大切だ	94.5	94.5	94.1	-0.4	0.0
44	国語の授業の内容はよく分かる	86.3	86.4	85.6	-0.7	-3.4
45	国語の授業で学習したことは将来社会に出たときに役に立つ	93.2	92.7	92.8	-0.4	-0.7
50	算数の勉強が好きだ	61	58.2	61.7	0.7	-4.3
51	算数の勉強は大切だ	94.6	94.6	93.4	-1.2	0.2
52	算数の授業の内容はよく分かる	82.1	82.4	83.4	1.3	-1.4
53	算数の授業で学習したことは将来社会に出たときに役に立つ	94.1	94.3	93.6	-0.5	1.1

【小学校】「国語・算数の勉強は大切」に肯定的に回答している児童の割合は全国と同様9割を超える。一方で、「国語・算数の勉強が好き」に肯定的に回答している児童の割合は6割前後である。

生徒質問紙から見える  
子ども姿  
(中学校)

## 【自尊心、利他等に関する項目の一部】

※肯定的な回答の割合

	全国との比較				
	全国	奈良	橿原	R6	R5
9 自分には、よいところがあると思う。	83.3	80.7	81	-2.3	-3.8
11 将来の夢や目標を持っている。	66.3	63.1	61.6	-4.7	-3.4
12 人が困っているときは、進んで助けている。	90.1	87.9	85.1	-5.0	-4.6
13 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	95.7	94.9	95.3	-0.4	-0.4
15 人の役に立つ人間になりたいと思う。	95.2	93.9	95	-0.2	-1.2
16 学校に行くのは楽しいと思う。	83.8	80.7	84.2	0.4	-1.1
17 自分と違う意見について考えるのは楽しい。	76.2	70.7	67.4	-8.8	-11.9
18 友達関係に満足している。	90.1	89.2	87.6	-2.5	1.3

【中学校】「自分と違う意見について考えるのは楽しい」という設問について、小学校では8割の児童が肯定的に回答しているのに対して、中学校では7割未満となっており、全国値と比較しても低い。

【ICTを活用した学習状況に関する項目】		全国との比較				
		全国	奈良	橿原	R6	R5
4	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。(遊びなどの目的に使う時間は除きます) * 一日1時間以上	16.6	13.1	12.5	-4.1	-6.3
27	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度活用しましたか。 * ほぼ毎日	31	20.3	6.9	-24.1	-12.6
28	ICT機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる。	80.2	75.6	73.3	-6.9	-----
28	ICT機器を活用することで、分からないことがあった時に、すぐに調べることができる。	93.9	92.4	92.1	-1.8	-----
28	ICT機器を活用することで、楽しみながら学習を進めることができる。	82.4	79.5	79.6	-2.8	-----
28	画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる。	89	86.5	85.4	-3.6	-----
28	ICT機器を活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる。	77.7	71.8	67.4	-10.3	-----
28	ICT機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる。	86.2	81.2	78.3	-7.9	-----
28	ICT機器を活用することで、友だちと協力しながら学習を進めることができる。	85.2	81.8	76.6	-8.6	-----

【中学校】ICT端末の日常的な利活用には至っていない。また、個別最適な学びや情報活用におけるICT端末の利活用に課題が見られる。

【学習者を主体とした授業改善に関する項目の一部】 ※肯定的な回答の割合		全国	奈良	橿原	全国との比較	
					R6	R5
29	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。	64.8	60.3	45.3	-19.5	-12.7
30	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。	80.3	73	69.5	-10.8	-8.8
31	授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた。	75.4	61.7	53.2	-22.2	-22.4
32	授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。	80.9	76.7	73.2	-7.7	-5.1
33	学級の友達〔生徒〕との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。	86.1	80.2	76.9	-9.2	-13.7
34	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。	77.9	70.9	67.9	-10.0	-10.3
35	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。	79	73.2	72.1	-6.9	-10.4
37	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	92.3	89.3	86.1	-6.2	-----

**【中学校】全項目において全国値を大きく下回っている。**

【国語、数学の学習に対する興味関心や授業理解度に関する項目の一部】※肯定的な回答の割合	全国との比較				
	全国	奈良	橿原	R6	R5
42 国語の勉強が好きだ	64.3	59.7	56.8	-7.5	-8.6
43 国語の勉強は大切だ	93.6	93.4	92.5	-1.1	0.1
44 国語の授業の内容はよく分かる	82.7	81.5	79.1	-3.6	-3.4
45 国語の授業で学習したことは将来社会に出たときに役に立つ	90.6	89.1	88.7	-1.9	-1.6
50 数学の勉強が好きだ	57.2	54.2	55.1	-2.1	-8.5
51 数学の勉強は大切だ	87.2	85	83.5	-3.7	-2.6
52 数学の授業の内容はよく分かる	75.7	76.3	72.9	-2.8	-3.3
53 数学の授業で学習したことは将来社会に出たときに役に立つ	78.5	74.5	73.2	-5.3	-4.1

【中学校】「国語の勉強は大切」に肯定的に回答している生徒の割合は9割程度、「数学の勉強は大切」に肯定的に回答している生徒の割合は8割を超える。一方で、「国語の勉強が好き」「数学の勉強が好き」と回答している生徒の割合は6割未滿で全国値と比較しても低い。